



小原田小学校だより

【教育目標】心身ともに健全で正しい判断力を持ち、自主性・創造性に満ち、心豊かなたくましい児童の育成

〇すすんで学習する子（知） 〇思いやりのある子（徳） 〇たくましい子（体）

第47号 令和2年12月17日発行

授業研究～2年2組



12月8日に2年2組で算数科の授業研究を行いました。『九九をつくろう かけ算(2)』の単元で「●の数を計算でもとめる方法を考えよう。」というめあてで学習しました。前時とは違って、箱の中にすき間があるチョコレートの数を数える、という問題を図で提示しました。すると、子どもたちからは「難しい」「かけ算かな」というつぶやきがありました。次に、図を使って友だちとの相談を経て自力で解決に取り組みました。図を線で囲んだり、●を移動させたり、●を書き込んだりと、様々な考えで

答えを求めようと頑張りました。いくつもの考え方をしている子も多数いました。それから、全体で話し合いました。その話し合いでは、まず、考え方を表した図だけを提示して、「どのように考えたのか」予想させました。すると「分かった」「自分と同じだ」等の反応後、式と結びつけて考え方を明らかにすることができました。『3つのまとまりにして、そのいくつ分か』『●を移動させてでこぼこをなくす』『あいているところをあるものとして考え、最後にその分をひく』等、様々な考え方で答えを求めることができました。最後に本時のまとめを子どもたちとともにやり、練習問題を解き、「分かった」「できた」ことを実感することができました。教師や友だちの話を真剣に聞いたり、積極的に考え方を伝え合ったりすることができていて素晴らしい学習態度でした。

和楽器体験教室～6年生



12月16日に講師の先生をお招きして、「和楽器体験教室」を行いました。まず、琴や三味線などの歴史やつくりなどについて説明を受けました。昔は、多くの家庭にあり弾く人もたくさんいたという話や楽器を作る人が減っていること、高価な楽器であることなど、興味深い話がありました。次に、実際に演奏を体験しました。『さくらさくら』という曲を練習しました。指の運びに気を付けて、真剣に練習していました。そして、短時間の練習で上手に弾けるようになりました。和楽器に触れる、という貴重な体験ができ、よい思い出になったことと思います。

道徳科の授業研究～2年1組



12月10日に2年1組で道徳科の授業研究を行いました。「公正、公平、社会正義」の大切さについて考える授業でした。使用したのは「つくえふき」という教材で、机の拭き方が仲良しの友だちの机は「ゴシゴシ」丁寧に拭き、それ以外の人の机は「サッサッ」と簡単に拭くという内容です。「あなたは、ゆうとさんの机の拭き方をどう思いますか」の問いに、「仲良しの人の机だけ丁寧に拭くのはよくないと思う。」「拭いているんだからかまわないかな。」「なんかいやなかんじ。」など、よい考えがたくさん出されました。さらに、「丁寧に机を拭いてあげたら新しい

友だちが増えると思うよ。」と素敵な考えが出され、自分のこととして本気で考えていると感じました。今回考えたことが今後の生活にいかされるといいなと思いました。子どもたちは、シートに考えを書き込んだり友だちと考えを伝え合ったりして、真剣に学習に取り組むことができました。

